

## 芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 9

前回につづいて、初めて行った中国のことを書きます。

中国には中国作家協会という組織があり、各地にその支部があります。私たち日本ペンクラブ訪中団は、北京作家協会、内蒙古作家協会（フフホト）、上海作家協会の方々に、身に余るような歓待をしていただきました。毎晩、その地の最高級の料理店につれていってもらい、最高級のお酒を浴びるように飲まされました。なにしろ、話が一区切りつくたびに「乾杯」となります。飲み干したグラスを見せるという習慣があるので残すわけにはいきません。フフホトで飲んだ白酒（パイジュ）はコーリャンを原料にした香り高いお酒で、アルコール度数が五〇度前後もありました。それでも二日酔いにならずにすんだのは、おいしい中国料理をたくさん食べながら飲んだからでしょう。

北京、フフホト、上海は急速な経済成長が進んでいる典型的な都市です。そこで活躍する作家たちは、大手を振るう拝金主義に危機感を持っています。

「これまでになかった虚無感が、中国の若者たちにひろがっている。モラルの低下はそのひとつの象徴だろう」というのです。

そして、彼らは口には出さないものの、「この好景気がいつまでもつづくはずがない」と危惧しているのを感じました。実際、あのドバイでさえもが行き詰まってきたのですから、明日は我が身です。

しばしば作家は「炭鉱のカナリア」に譬えられます。

昔、炭鉱に入るときに作業員たちはカナリアの籠を持っていったそうです。カナリアは肺が小さいので、有毒ガスに人間より早く反応します。カナリアが失神したら、「そこは危ない」ということです。

確かに作家は鋭利な感覚を持っています。そういう感覚を磨いていないと、この仕事はつとまりません。中国ではお酒に強いことも作家の条件かもしれないですね。

冗談はさておいて、中国の作家たちに私は「炭鉱のカナリア」を見たように思いました。

## 石神の丘美術館通信《いしび》

# ishibi

2010.1 Vol.86

平成 22 年 1 月発行  
発行・岩手町立石神の丘美術館  
岩手県岩手郡岩手町五日市  
10-121-21 〒028-4307  
TEL 0195-62-1453  
FAX 0195-62-1477  
HP もご覧ください!!  
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>  
最新情報は blog でチェック!  
<http://blog.goo.ne.jp/ishibi/>



あけましておめでとうございます。雪の幕明けとなった 2010 年。美術館では、今年も多くの方に楽しんでいただけるよう、また地域の文化活動の拠点の一つとして、展覧会やイベントを充実させたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いたします!

さて、企画展示室では、1月9日(土)から31日(日)まで、今年最初の展覧会「岩手町 小中学校・高校絵画コンクール作品展」を開催します。このコンクールは、岩手町内の児童・生徒の皆さんに呼びかけ毎年開催しているもので、今年は、「みんなに見せたい岩手町の自然・風景」または「わたしの一番好きなもの」をテーマに作品を募集し、309点の作品をお寄せいただきました。子ども達の視点で描かれた地元の風景や学校生活・行事の様子は鮮やかで、楽しさや充実感が伝わってきます。ぜひ、ご覧ください。

また、ホールでは、町民の皆さんからお寄せいただいた岩手町の古い写真を紹介する「岩手町の記憶コレクション」も開催しています。



平成21年度 石神の丘美術館  
**岩手町 小中学校・高校**  
**絵画コンクール 入賞者**

■小学校低学年(1~3年生)の部 応募点数 186点

- 《最優秀賞》岩崎翔(岩瀬張3)  
 《優秀賞》工藤洸汰(沼宮内1)、早坂悠太(水堀2)、向井千晴(浮島1)  
 《佳作》伊藤愛里(浮島3)、佐藤柊花(川口2)、佐藤優介(沼宮内2)、  
 藤澤まつり(沼宮内2)、三浦生誠(浮島2)、吉谷地翔吾(水堀3)

■小学校高学年(4~6年生)の部 応募点数 73点

- 《最優秀賞》大巻友梨乃(浮島4)  
 《優秀賞》岩崎公平(岩瀬張5)、横澤稔哉(水堀6)、横田純也(久保4)  
 《佳作》岩崎一郎(岩瀬張6)、佐々木芽生(南山形4)、下平啓太(水堀6)、  
 日廻灯(水堀4)、四日市雄介(一方井4)

■中学校の部 応募点数 20点

- 《最優秀賞》山中崇義(東部2)  
 《優秀賞》佐々木優(川口3)  
 《佳作》高橋豪(沼宮内3)、中村虹乃(川口3)、三浦菜摘(一方井2)

■高等学校の部 応募点数 30点

- 《最優秀賞》水谷海  
 《優秀賞》今松希利哉、小沢夏実  
 《佳作》今松智成、田中勇樹、中村拓哉(いずれも沼宮内1)

作品の審査は、伊藤晃先生(元南山形小学校校長・沼宮内中学校学校  
 適応相談員)、細川稔先生(町学校教育研究会函工部会長・久保小学校校  
 長)にお願いし、小学校低学年・高学年、中学校、高等学校の部門ごとに  
 最優秀賞、優秀賞、佳作を決定しました。 ※( )は学校名、学年

平成21年度 石神の丘美術館  
**岩手町 小中学校・高校 絵画コンクール作品展**

**応募作品 309点すべて展示! 【観覧無料】**

会 期:1月9日(土)~31日(日) 午前9時~午後4時  
 休 館 日:1月12日(火)、18日(月)、25日(月)

【次回の展覧会】

**2月4日(木)~25日(木)** \*開館時間9:00~16:00 毎週月曜休館\*

岩手県立沼宮内高等学校

**美術部・写真部・書道部合同展 【観覧無料】**

沼宮内高等学校の美術部・書道部・写真部の生徒が自分たちの手  
 で展覧会をつくりあげます。顧問の先生の作品展示や、吹奏楽部によ  
 るコンサートもあります。



美術館ホールにて  
 行なわれた、展示  
 にあたっての事前  
 指導の様子。

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600まで



道の駅「石神の丘」従業員一同

今年も変わらぬご愛顧を  
 お願い申し上げます

産直組合員・戸埜村正さんが制作  
 する干支の木工作品も今年で7体  
 目。産直入口でみなさまをお迎えし  
 ております。

冬のコース料理



¥3,200  
 (税込・予約制  
 上記へご予約  
 ください。)

《食前酒 or ソフトドリンク》《オードブル》大根、ねばり芋甘酢マリネとサーモンのミルクフィッシュ仕立て~ゆず胡椒風味のグリーンソース《スープ》きじのコンソメスープ《魚料理》鱧とホウレン草、黒内豆腐のクリームグラタン《肉料理》奥羽牛とやまと豚のハンバーグ~赤ワインソース添え《サラダ》《パン or ライス》《デザート》濃厚プリンのかレープ包み~カシスシャーベット添え《コーヒー or 紅茶》